

ON



カワモト
生活支援第1課 川元 主任補
(2024年入庁)

1988年生まれ、帯広市出身。
前職では市内の病院で医療ソーシャルワーカーとして従事。

2024年～ 現所属

Q1 所属部署の主な業務内容

生活支援課は、生活保護・生活困窮に関することが主な業務です。様々な理由で生活に困窮している方が安心して生活できるよう支援し、自立を促す役割を担っており、制度を利用する方と深くかかわる部署です。

私は主に、生活困窮に関する業務を担当しています。

Q2 一番印象に残っている出来事

入職してまだ日が浅いのですが、1つにしぼれないほど衝撃的な出来事の連続です。毎日色々な相談が寄せられ、様々な方の人生に触れることで、自分がこれまで想像もつかなかった新しい価値観や考え方等、気付かされるものがたくさんありました。

Q3 帯広市で働くことの魅力

帯広市の福祉職は様々な分野の福祉制度に携わるため、相談援助職に必要な幅広い知識を習得できることが大きな魅力です。また、直接の個別支援だけでなく、間接的に市民の方々の暮らしの基盤を支えるお仕事ができることも、民間の現場とはまた違ったやりがいがあると感じています。

毎日ご機嫌で過ごさ

Q1 帯広市の暮らしやすさ・魅力

帯広市は四季がはっきりしており、季節ごとの景色の変化やその時期特有のアクティビティを楽しむことができるのが魅力だと思います。学校では冬の体育の授業がスケート！学校の校庭がスケートリンクに早変わりします。

Q2 おすすめエリア・お店

帯広競馬場がおすすめです。迫力あるレースは競馬初心者の私でも楽しむことができました。年に何度も楽しいイベントが開催され、休日は地元の新鮮な野菜を買いがてら大きなばん馬と触れ合うことができる老若男女が集うスポットです。

Q3 休日の過ごし方・趣味

休日は2人の子供と遊んで過ごすことがほとんどです。数年前までは旅行が大好きでよく出かけていましたが最近はずっかり出不精になってしまったので、今年こそは遠方への旅行を計画したいと思います！

OFF

